



恵那市

第1回恵那市地域医療ビジョン 恵那モデル実施計画策定委員会資料

令和6年7月18日
医療福祉部地域医療課



恵那市公式キャラクター エーナ



目 次

1. 恵那市地域医療ビジョンの振り返り
2. 恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画について
 - (1) 委員会の設置
 - (2) 作業部会の設置
 - (3) 恵那市地域医療ビジョンの目指すべき姿
3. 公立医療機関の運営について
 - (1) 恵那市の将来推計人口
 - (2) 設置地区の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性





1. 恵那市地域医療ビジョンの振り返り

恵那市地域医療ビジョン【概要版】で報告





2. 恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画について

2. 恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画について





2. 恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画について

(1) 委員会の設置

【設置】

将来にわたり必要な医療の安定的かつ継続的な提供に必要な事項を定める恵那市地域医療ビジョンを具現化する実施計画の策定に当たり、恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画策定委員会を置く。

【委員会名】

恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画策定委員会

【委員】

学識経験者、三師会、公立病院長等、地域自治区会長、社会福祉代表者、国保運営協議会会長、地域医療に識見を有する者

出所：恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画策定委員会設置要綱より

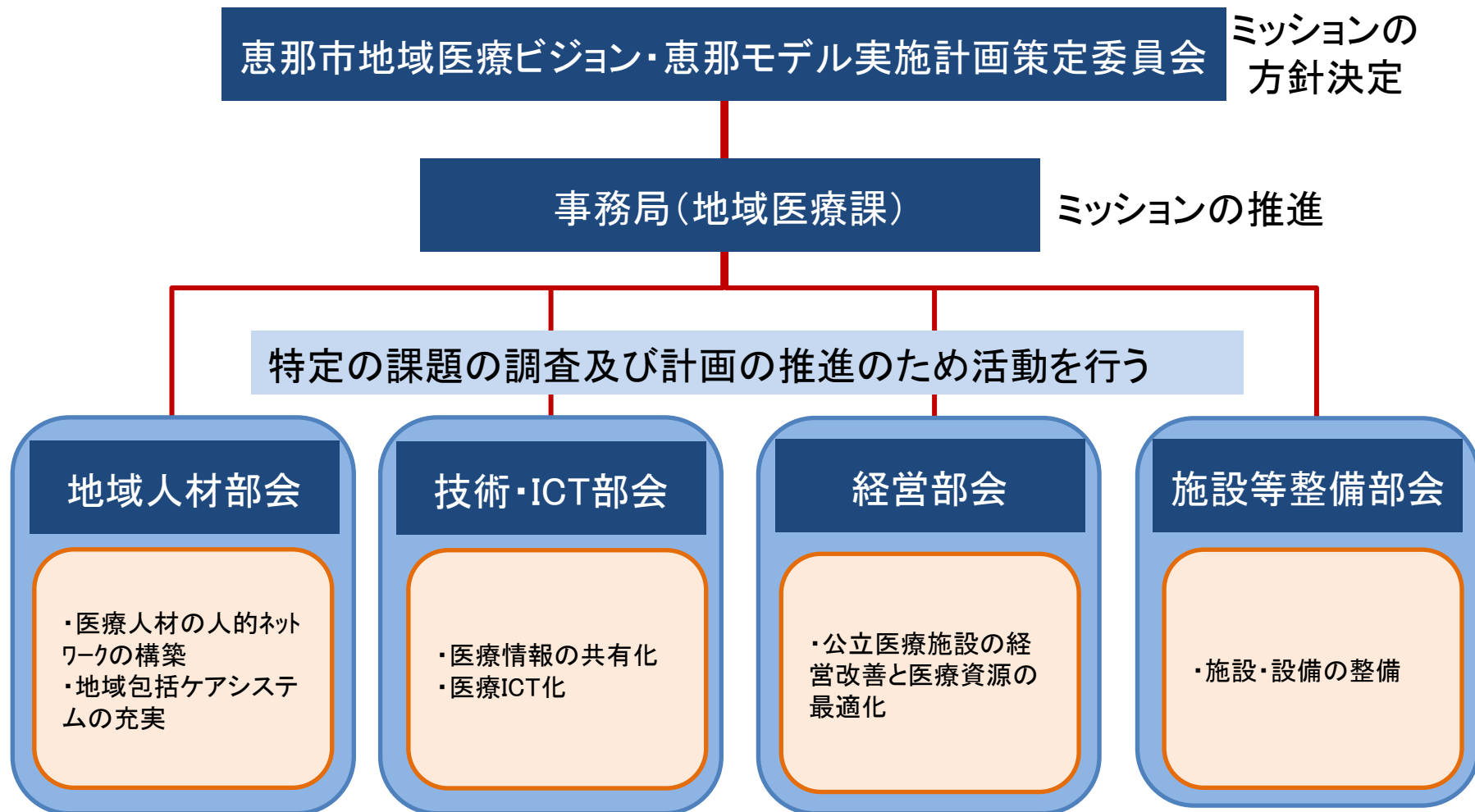




2. 恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画について

(2) 作業部会の設置

■ 作業部会の体系図



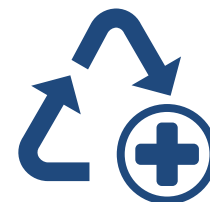


2. 恵那市地域医療ビジョン・恵那モデル実施計画について

(3) 恵那市地域医療ビジョンの目指すべき姿

基本理念 (案)

生命と健幸を守る つながる つなげる
安心して暮らせる エーナ地域医療



基本目標 (案)

将来にわたり必要な医療サービスを安定的かつ継続的に提供する





3. 公立医療機関の運営について

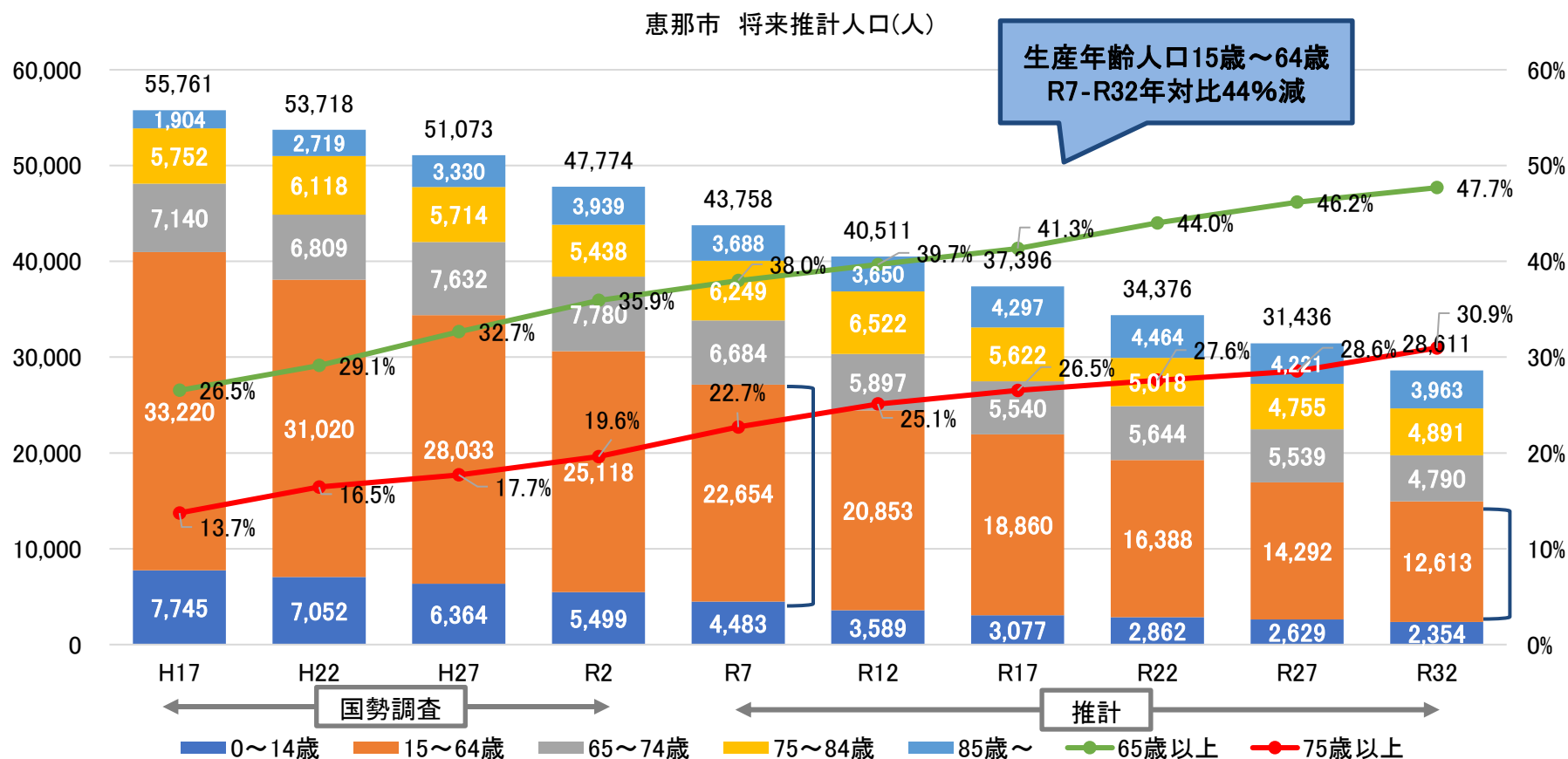
3. 公立医療機関の運営について





3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口



出所: 恵那市の国勢調査(平成17年(2005年)～令和2年(2020年)10月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成

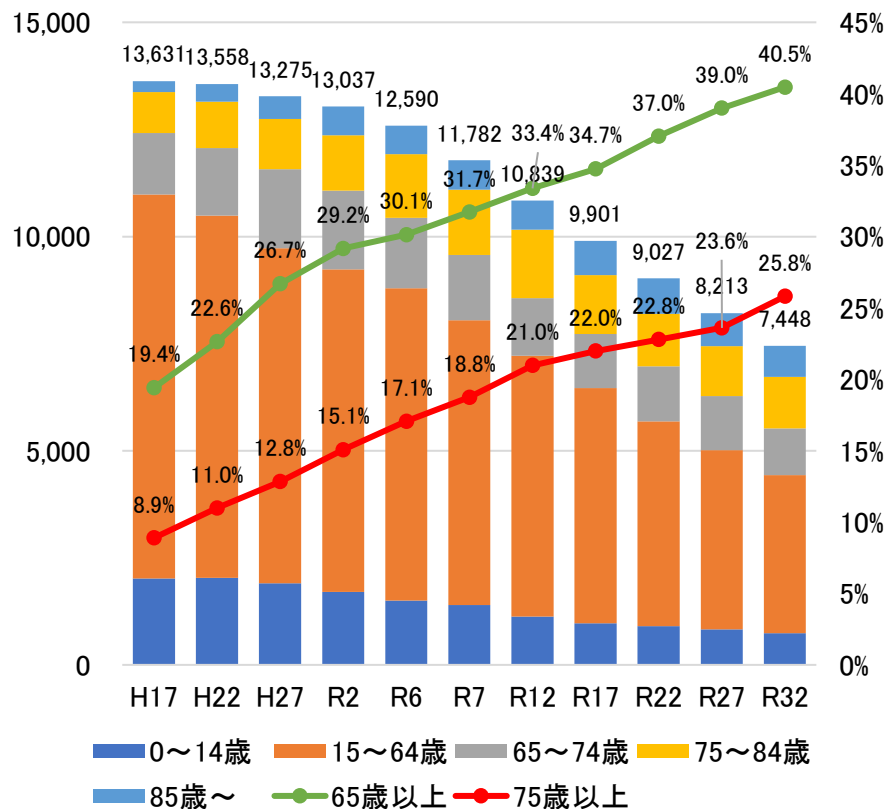




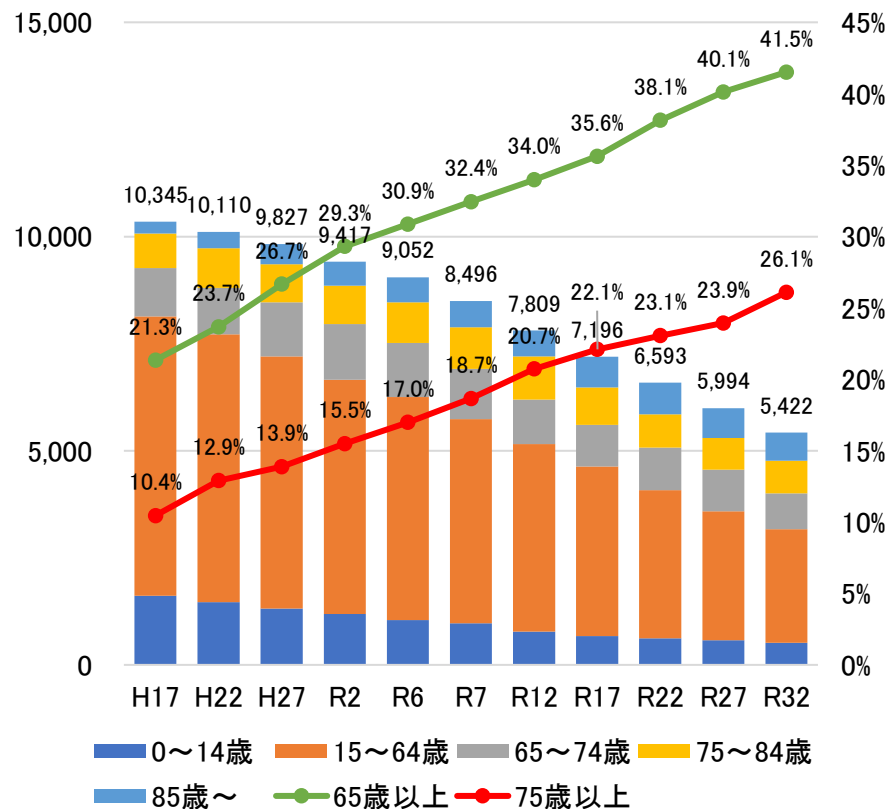
3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那中部地域

大井町



長島町



出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成

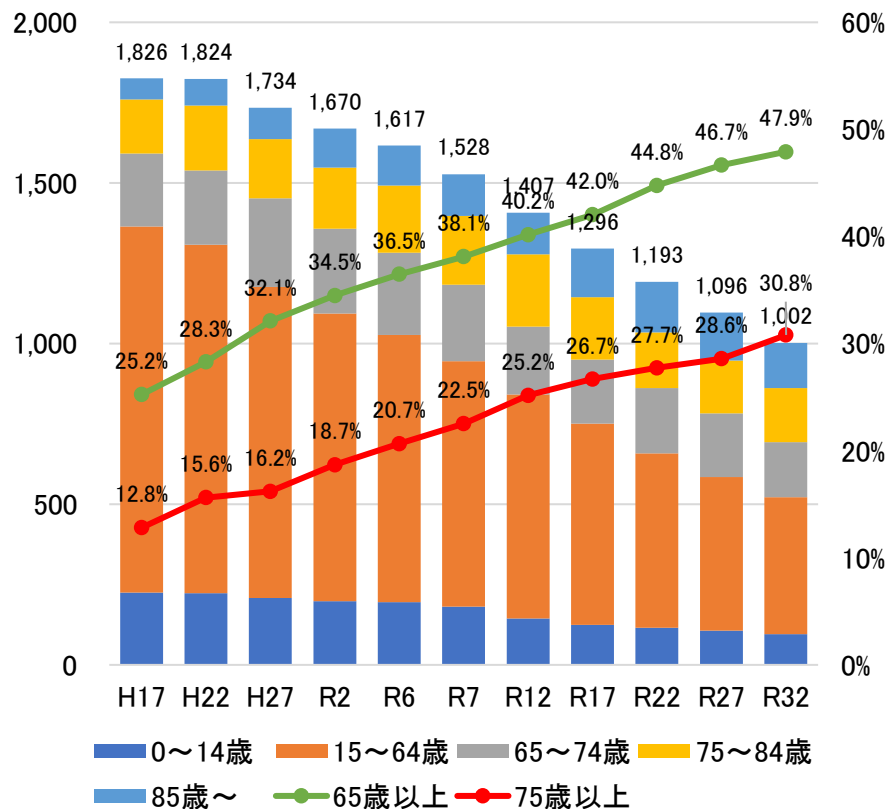




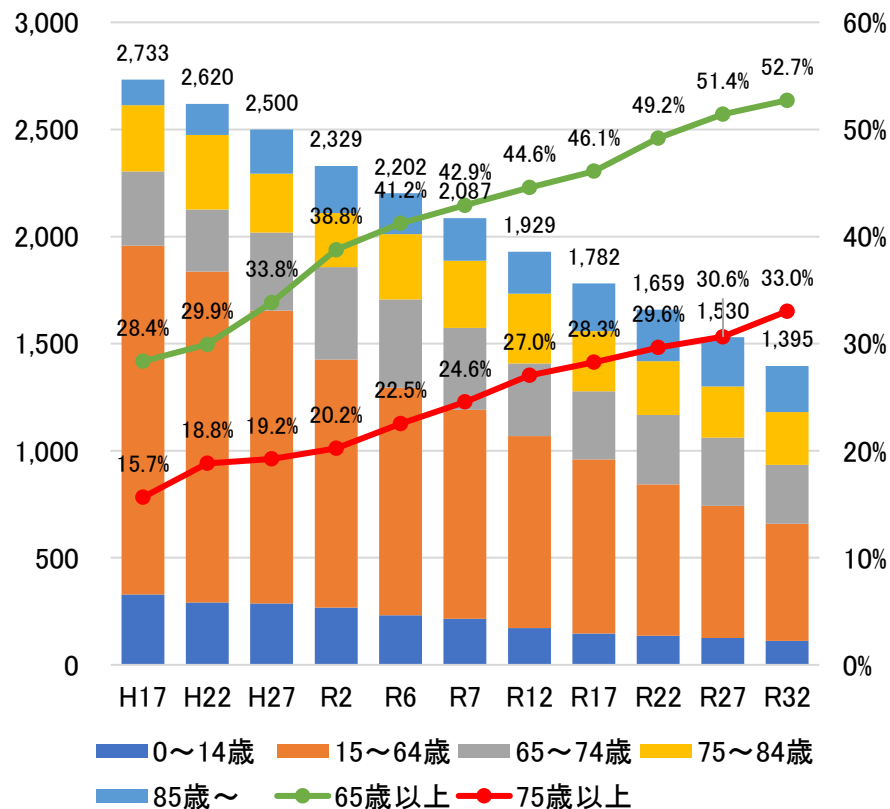
3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那中部地域

東野



三郷町



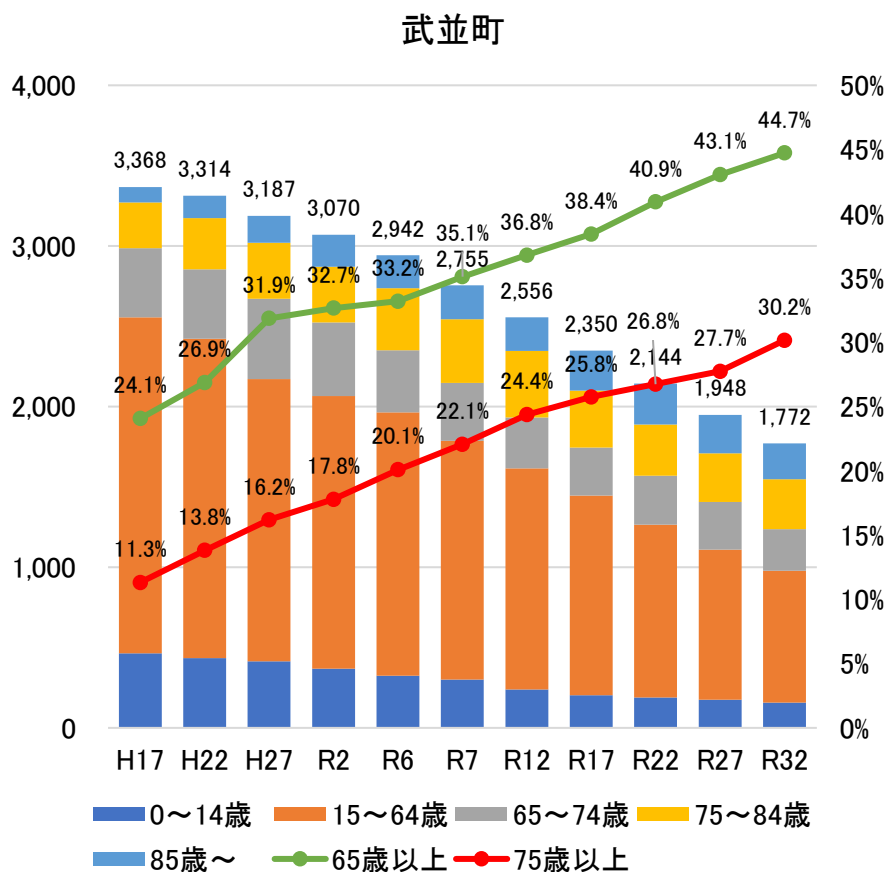
出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成





3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那中部地域



出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)を基に作成

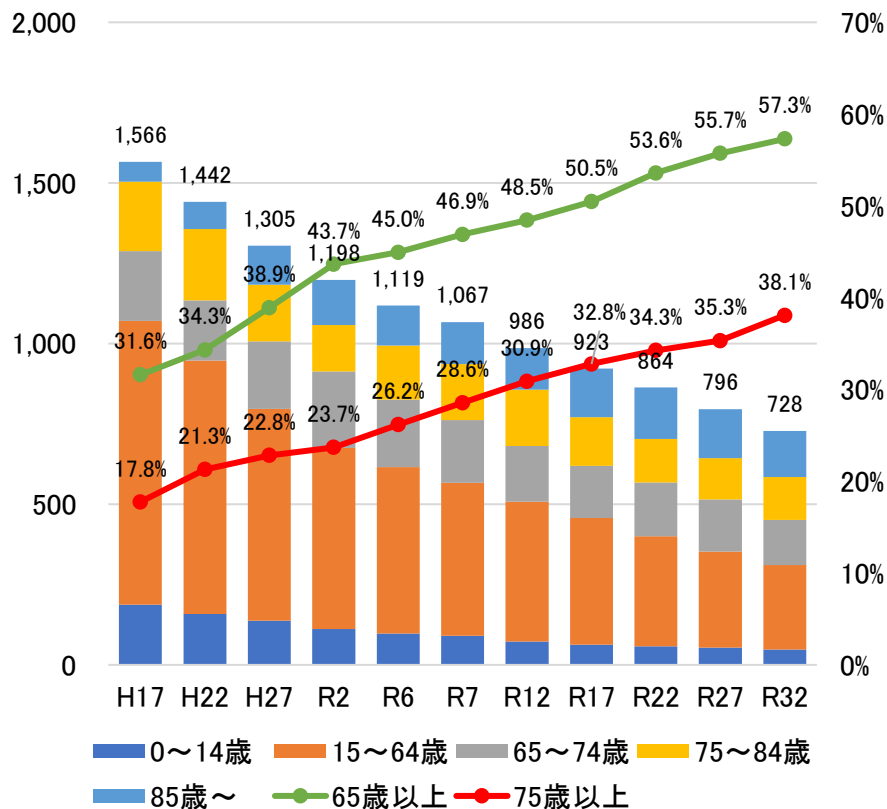




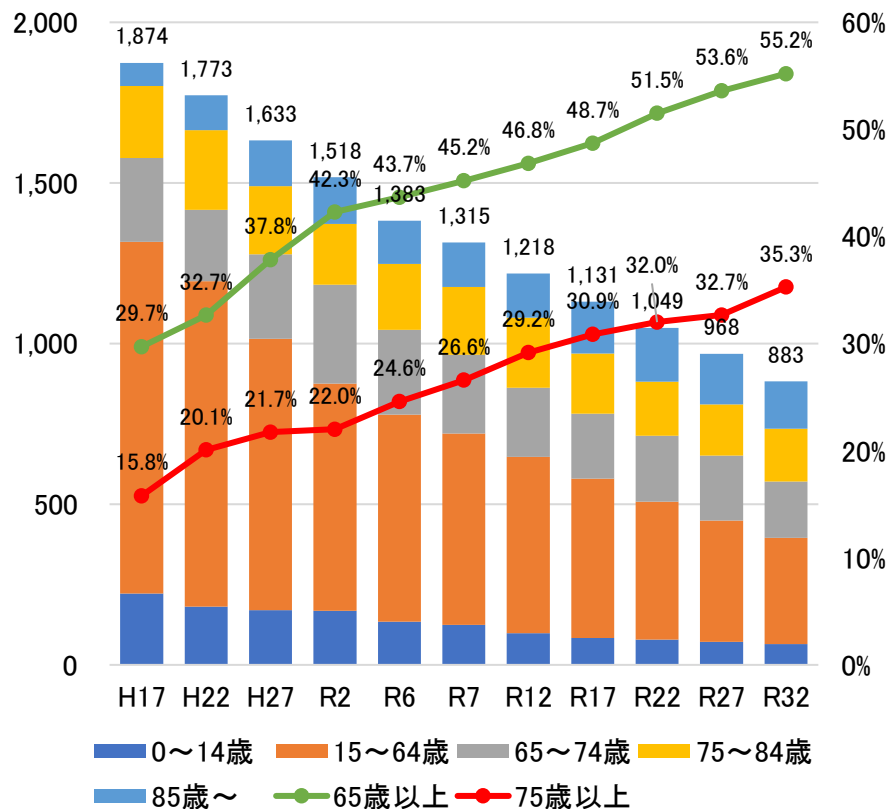
3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那北部地域

笠置町



中野方町



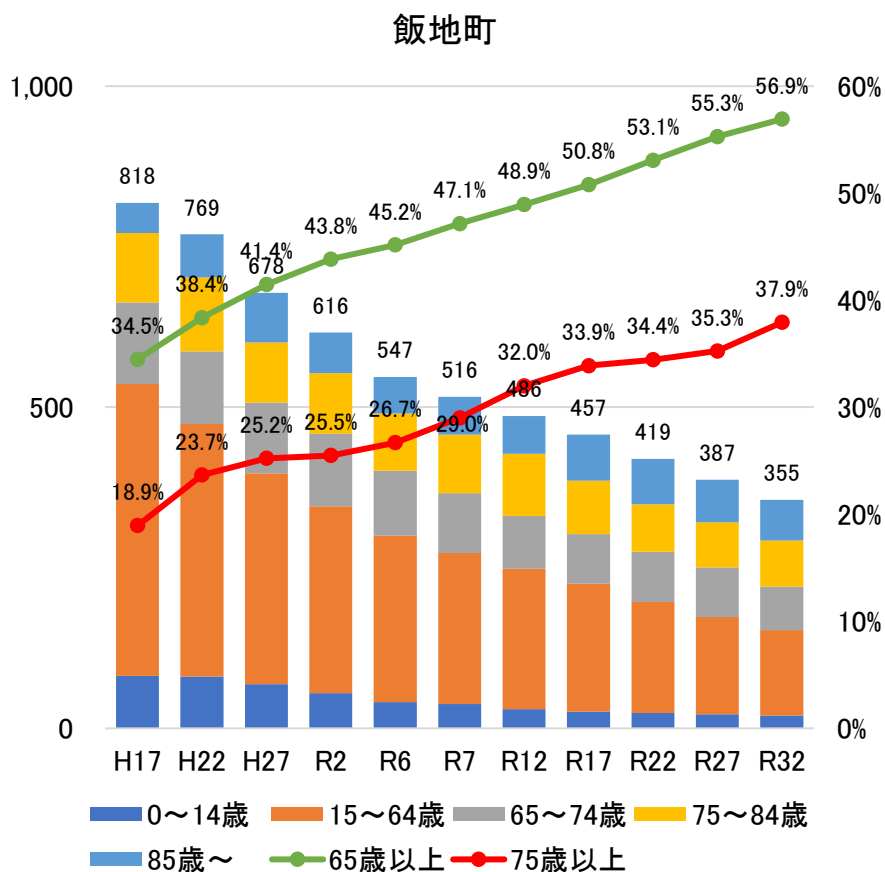
出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成





3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那北部地域



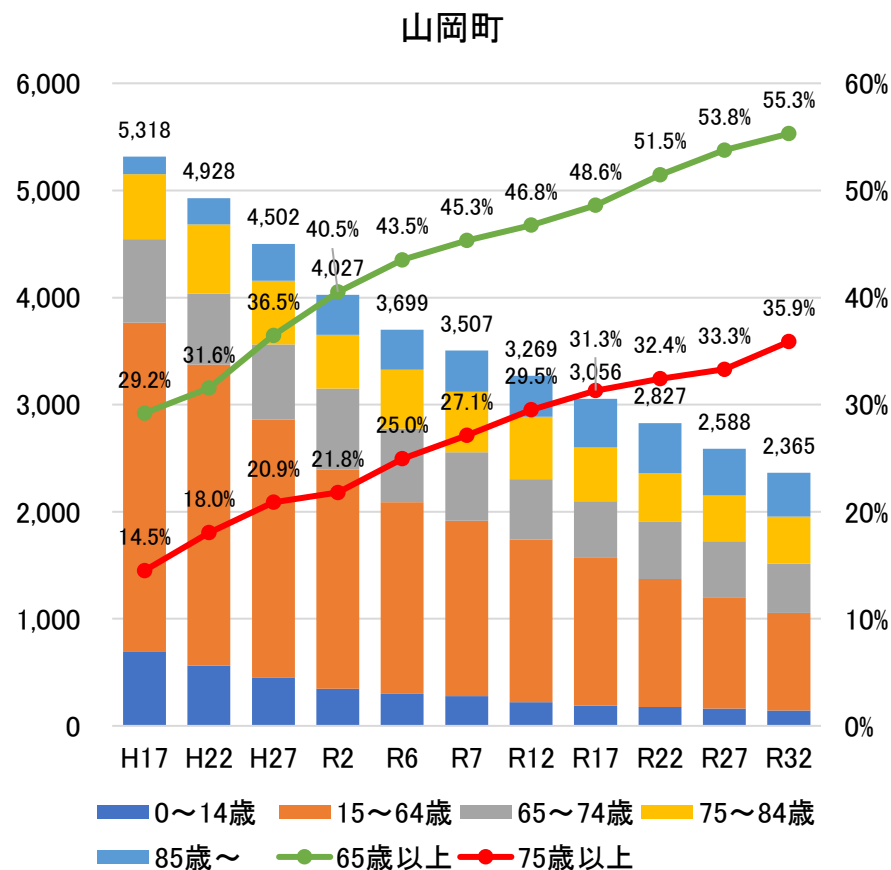
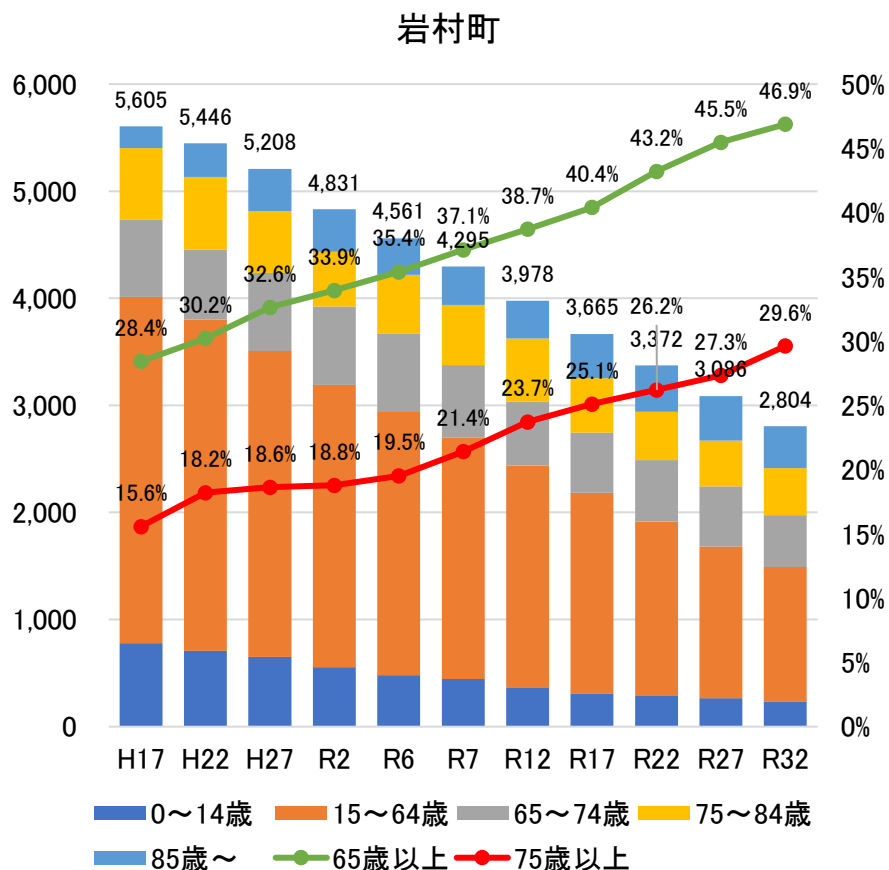
出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成





3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那南部地域



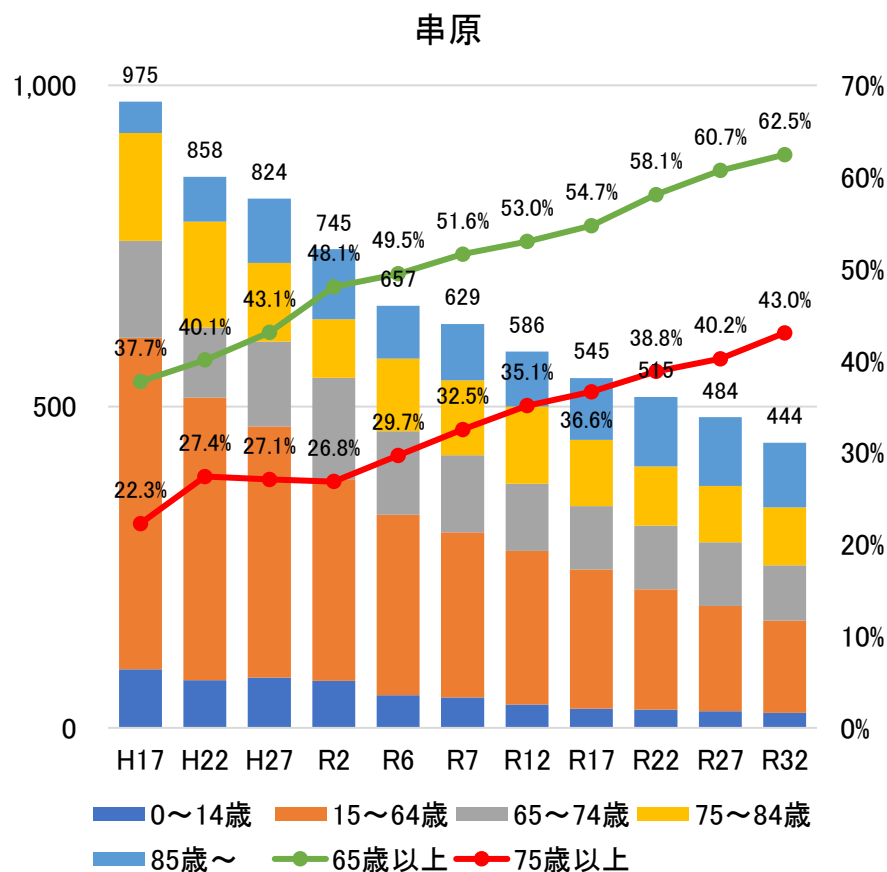
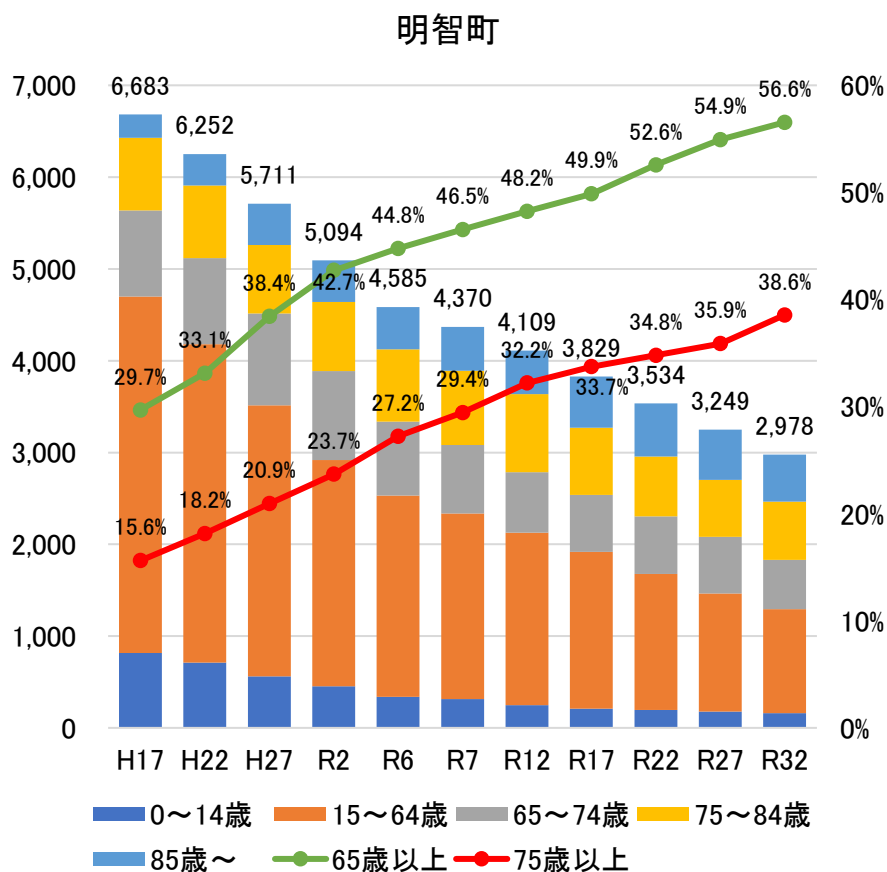
出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成





3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那南部地域



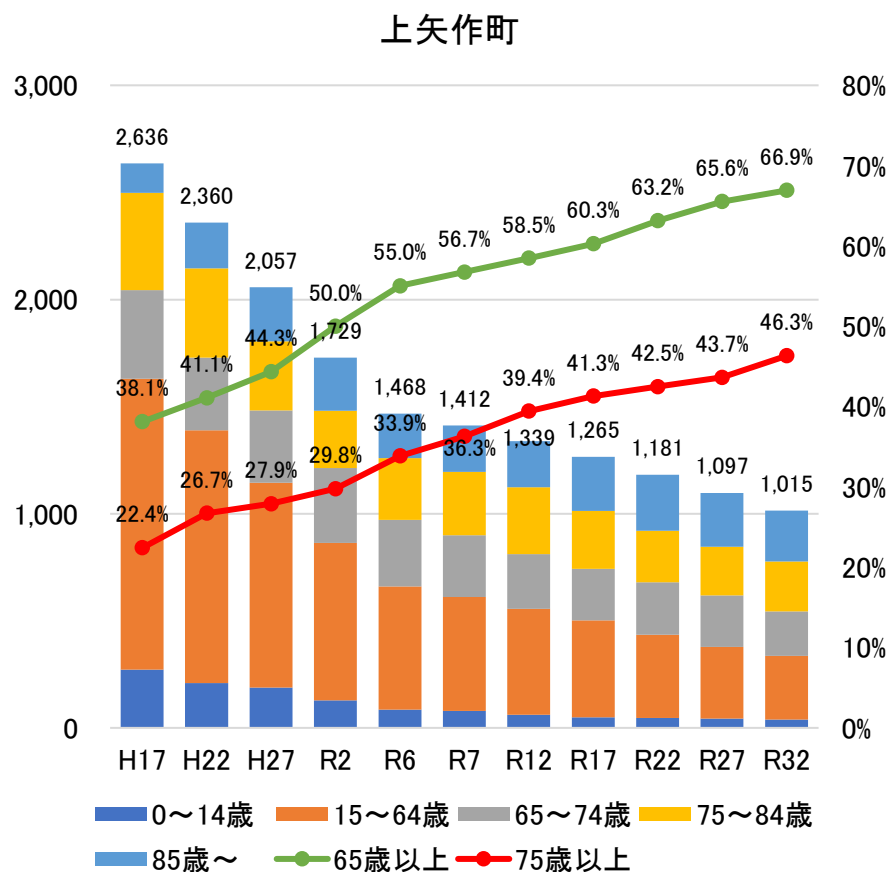
出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成





3. 公立医療機関の運営について

(1) 恵那市の将来推計人口 恵那南部地域



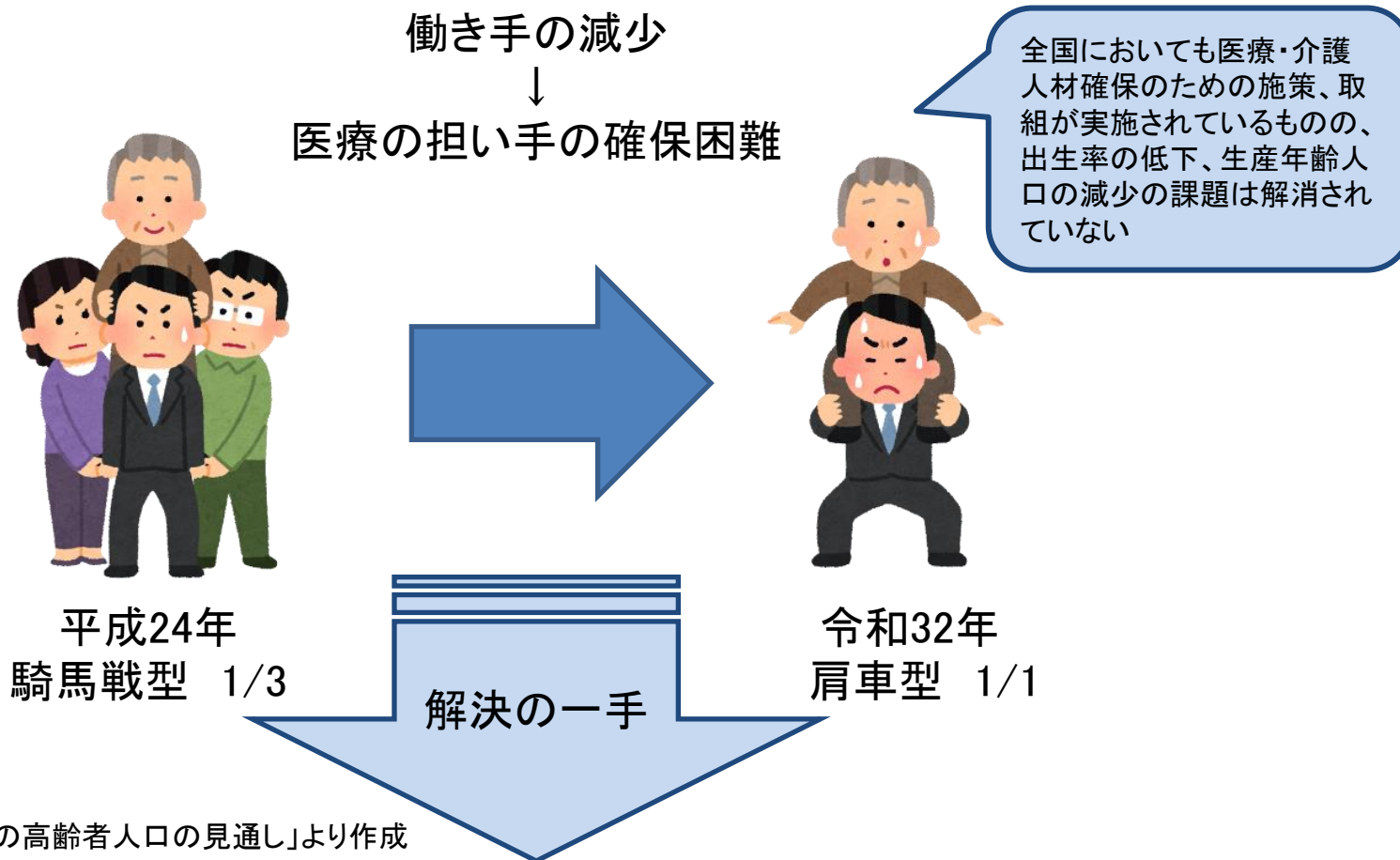
出所: 恵那市の住民基本台帳(平成17年(2005年)~令和2年(2020年)10月1日時点、令和6年(2024年)6月1日時点)及び国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」を基に作成





3. 公立医療機関の運営について

人口減少(少子高齢化)の課題



出所: 厚生労働省「今後の高齢者人口の見通し」より作成





3. 公立医療機関の運営について

解決の一手

●組織力の向上

地域の診療所を維持しつつ
人材の集約化



ネットワーク化し、
医療人材の有効活用する



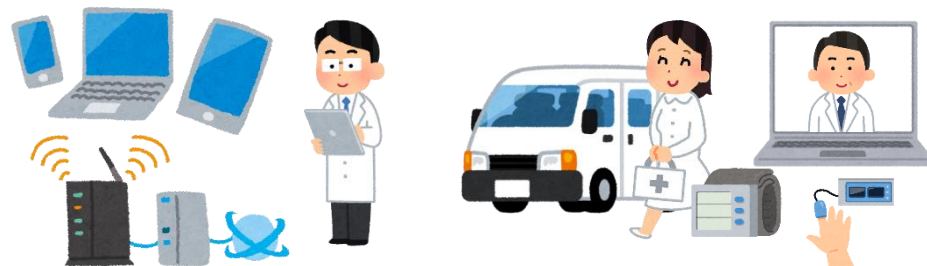
1か所に1人医師、1人看護師等を配置する運営から、
連携する医療機関同士に配置される人材を集約化し、適宜配
置することで、相互支援を行う

●医療のDX推進

電子カルテの導入、オンライン診療の実施
医療MaaSの導入



医療機関等の業務効率化



医療DXは、医療分野でのデジタル・トランスフォーメーションを通じたサービスの効率化や質の向上により、①国民の更なる健康増進、②切れ目なくより質の高い医療等の効率的な提供③医療機関等の業務効率化、④システム人材等の有効活用、⑤医療情報の二次利用の環境整備の5点の実現を目指すものであり、我が国の医療の将来を大きく切り拓いていくもの

引用：厚生労働省「医療DXについて」

医療MaaSは、医療にモビリティ、ICTを組み合わせ、患者が通院や診察を受ける方法を拡充し、医師不足や高齢者の通院負担などの課題を解決する取り組み

引用：MONET Technologies





3. 公立医療機関の運営について

● 組織力の向上

■ 現行の国保診療所等の診療日・診療時間一覧

現行において各診療所等は月から金、午前と午後を開院している※一部除く

	診療受付時間/診療内容	医師	月	火	水	木	金	土
飯地診療所	午前 8:30～11:30		○	○	○	○	○	
	午後 14:00～16:00 訪問診療		○	○	○	○	○	
	15:30～16:30		○	○	○	○	○	
三郷診療所	午前 8:30～11:30		○	○	○	○	○	
	午後 13:30～16:30		○	○訪問終了後	○	○訪問終了後	○	
	午後 13:30～訪問診療			○		○		
岩村診療所	午前 8:30～11:30		○	○	○	○	○	
	午後 14:00～17:00		○	○	○	○	○	
透析センター	午前 8:30～14:00		○	○	○	○	○	○
	午後 —		—	—	—	—	—	
山岡診療所	午前 8:30～11:30		○	○	○	○	○	
	午後 14:00～17:00		○		○	○	○	
	午後 14:00～19:00			○				
串原診療所	午前 —		—	—	—	—	—	
	午後 13:30～15:30		—	○	—	—	—	
上矢作歯科診療所	午前 8:30～12:00		○	○	○	○	○	
	午後 13:30～17:00		○		○	○		
	午後 13:30～19:00			○			○	
市立恵那病院	午前 8:30～11:30		○	○	○	○	○	
	午後 13:30～15:30		○	○	○	○	○	
上矢作病院	午前 8:30～11:30		○	○	○	○	○	
	午後 17:00～18:30		○	○	○	○	○	





3. 公立医療機関の運営について

● 組織力の向上

■ 将来の国保診療所等の診療日・診療時間一覧イメージ

訪問診療、オンライン診療等、診療サービスの多様化を図りつつ、診療所を継続するために、複数の診療所を複数の医師で担当する

	診療受付時間/診療内容		医師	月	火	水	木	金
センター的 診療所	午前	8:30～11:30	A医師	○	○	○	○	○
			C医師	○		○		○
	午後	14:00～17:00	A医師	○	○	○	○	○
			C医師	○		○		○
			D医師					
		14:00～16:00	B医師		○		○	
医療MaaS	午前	9:00～11:00	D医師	○	○	○	○	○
	午後	需要等により拡充を検討						
診療所①	午前	9:00～11:00	B医師	○		○		○
	午後	14:00～訪問診療	B医師	○		○		○
診療所②	午前	9:00～11:00	C医師		○		○	
	午後	14:00～訪問診療	C医師		○		○	
診療所③	午前							
	午後	13:30～15:30外来	B医師		○			





診療所

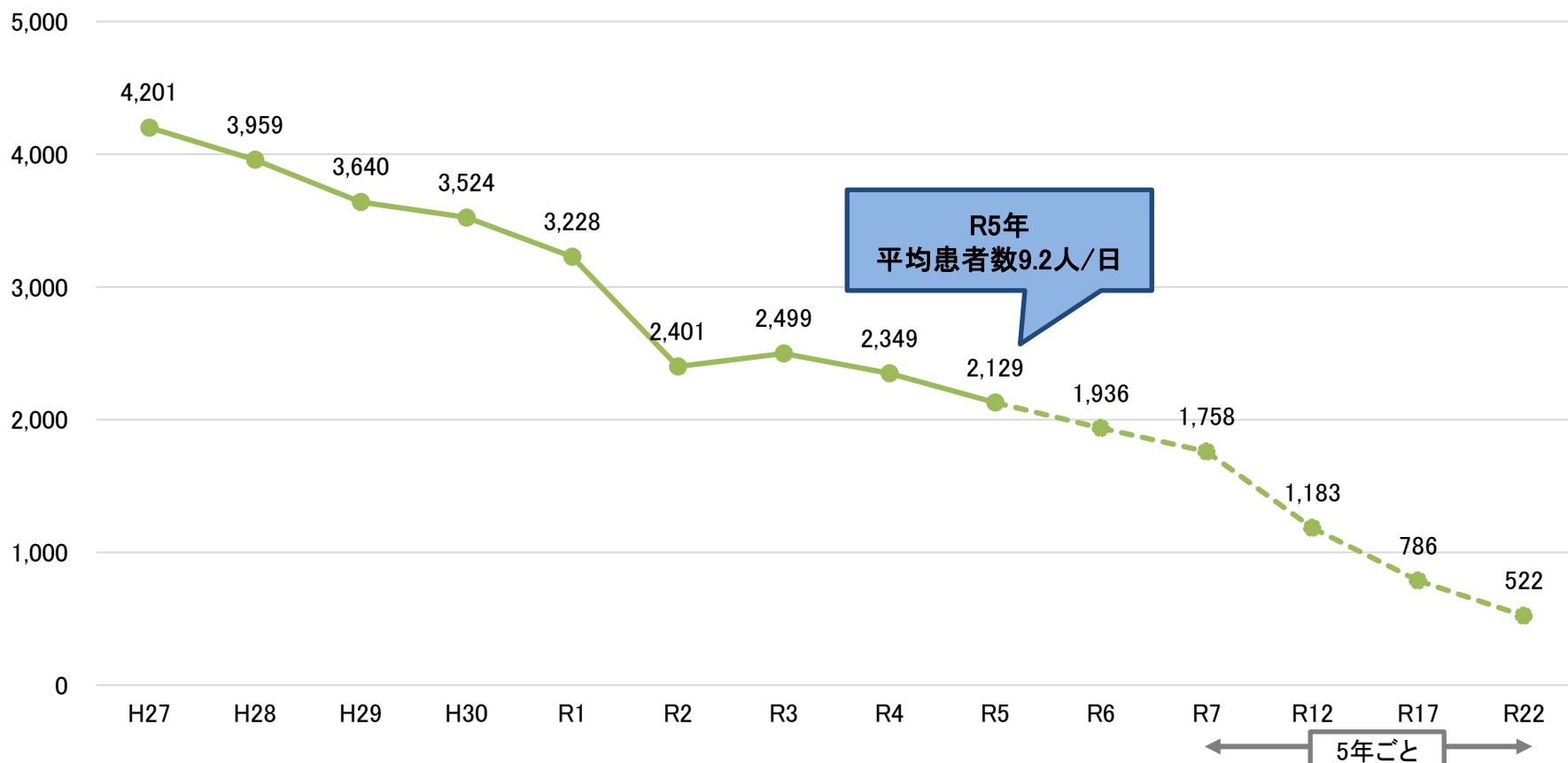




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保飯地診療所の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

国保飯地診療所__延べ患者数(人)及び推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保飯地診療所の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、外科、小児科	現行の診療科を維持する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	診療日・診療時間は検討する
訪問診療	月・火・木・金14:00～16:00	訪問診療は維持する
職員数	常勤医師1人、常勤准看護師1人、医事課業務委託1人で運営(令和5年度時点)	人的ネットワーク体制による
施設設備	建物、電気設備、機械設備	改修済み(R4)
医療機器	X線装置、心電計、腹部超音波装置	地域の医療ニーズに合わせて更新
健診	特定健診など市の健診等を実施	現行の健診等を維持する
医療DX	未導入	電子カルテ、オンライン診療等の導入
運営形態	直営	現行の運営形態を維持する



地域内介護サービスとの連携

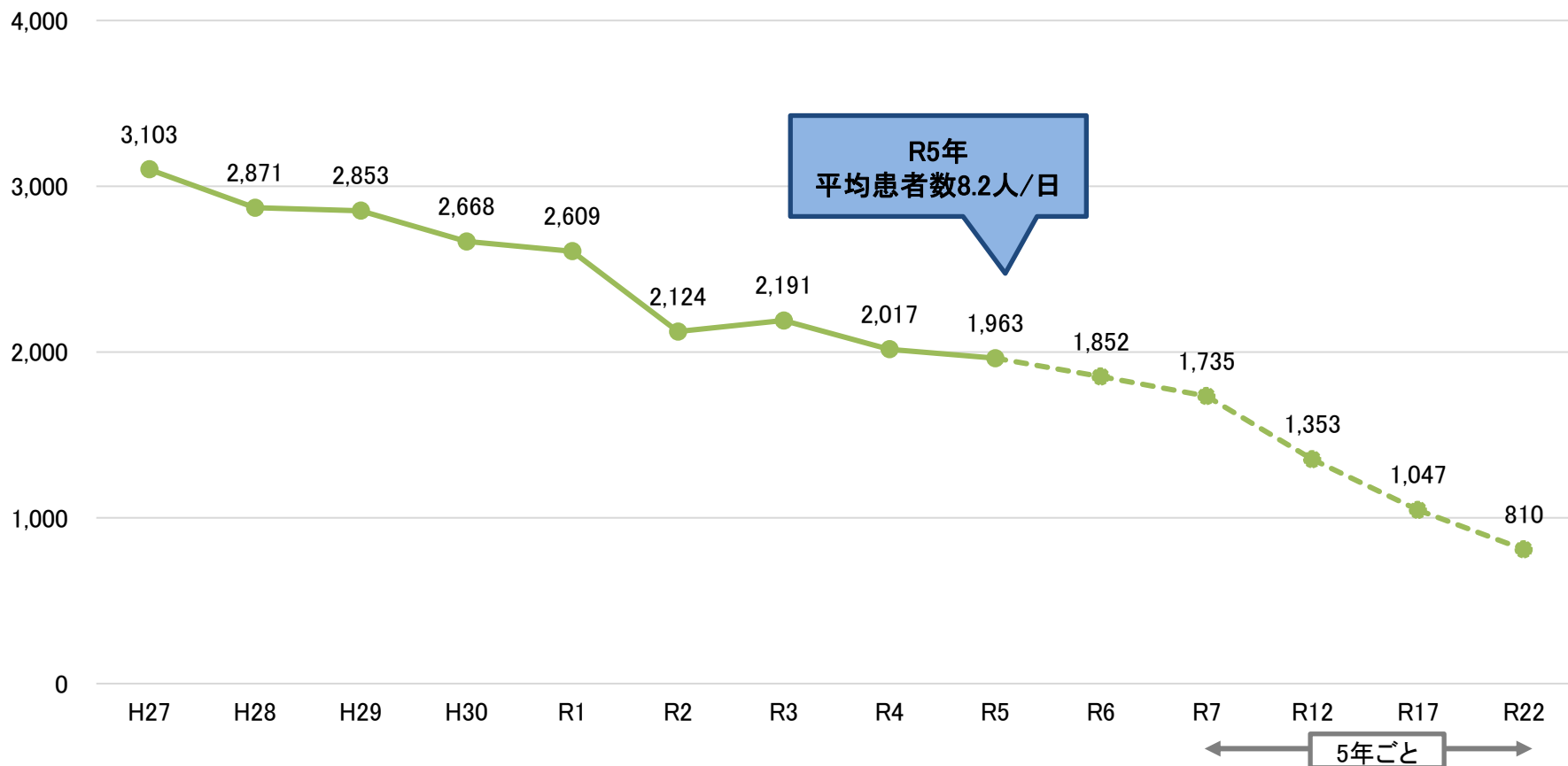




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保三郷診療所の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

国保三郷診療所__延べ患者数(人)及び推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保三郷診療所の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、外科、小児科	現行の診療科を維持する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	診療日・診療時間は検討する
訪問診療	患者の容態に合わせ実施している(午後)	訪問診療は維持する
職員数	嘱託医師1人、非常勤看護師1人、医事課業務委託1人で運営(令和5年度時点)	人的ネットワーク体制による
施設設備	建物、電気設備、機械設備	電気設備(LED化)の改修
医療機器	X線装置、心電計、腹部超音波装置、薬剤分包機	地域の医療ニーズに合わせて更新
健診	特定健診など市の健診等を実施	現行の健診等を維持する
医療DX	未導入	電子カルテ、オンライン診療等の導入
運営形態	直営	現行の運営形態を維持する



地域内介護サービスとの連携

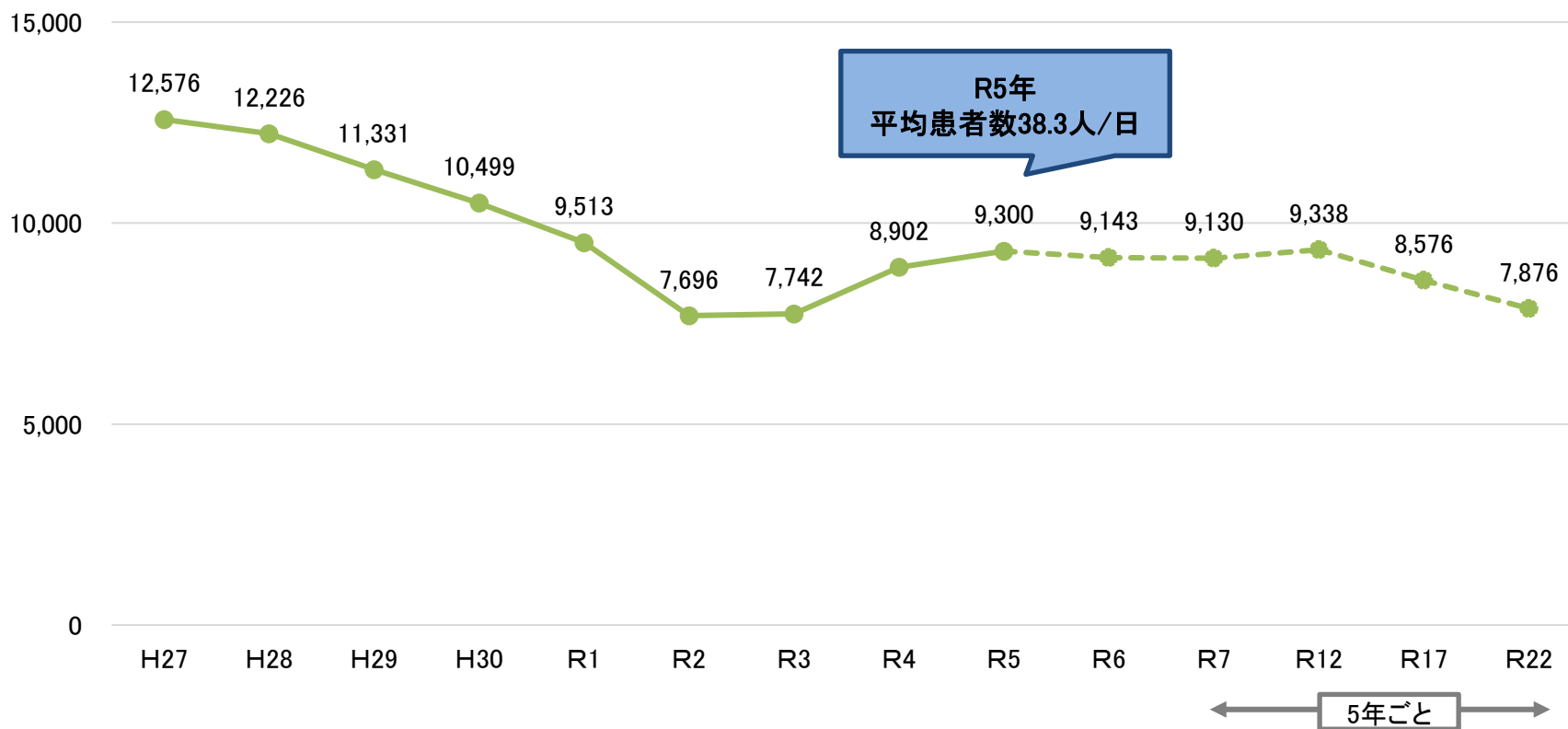




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保岩村診療所の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

国保岩村診療所__延べ患者数(人)及び推計延べ延患者数(人)



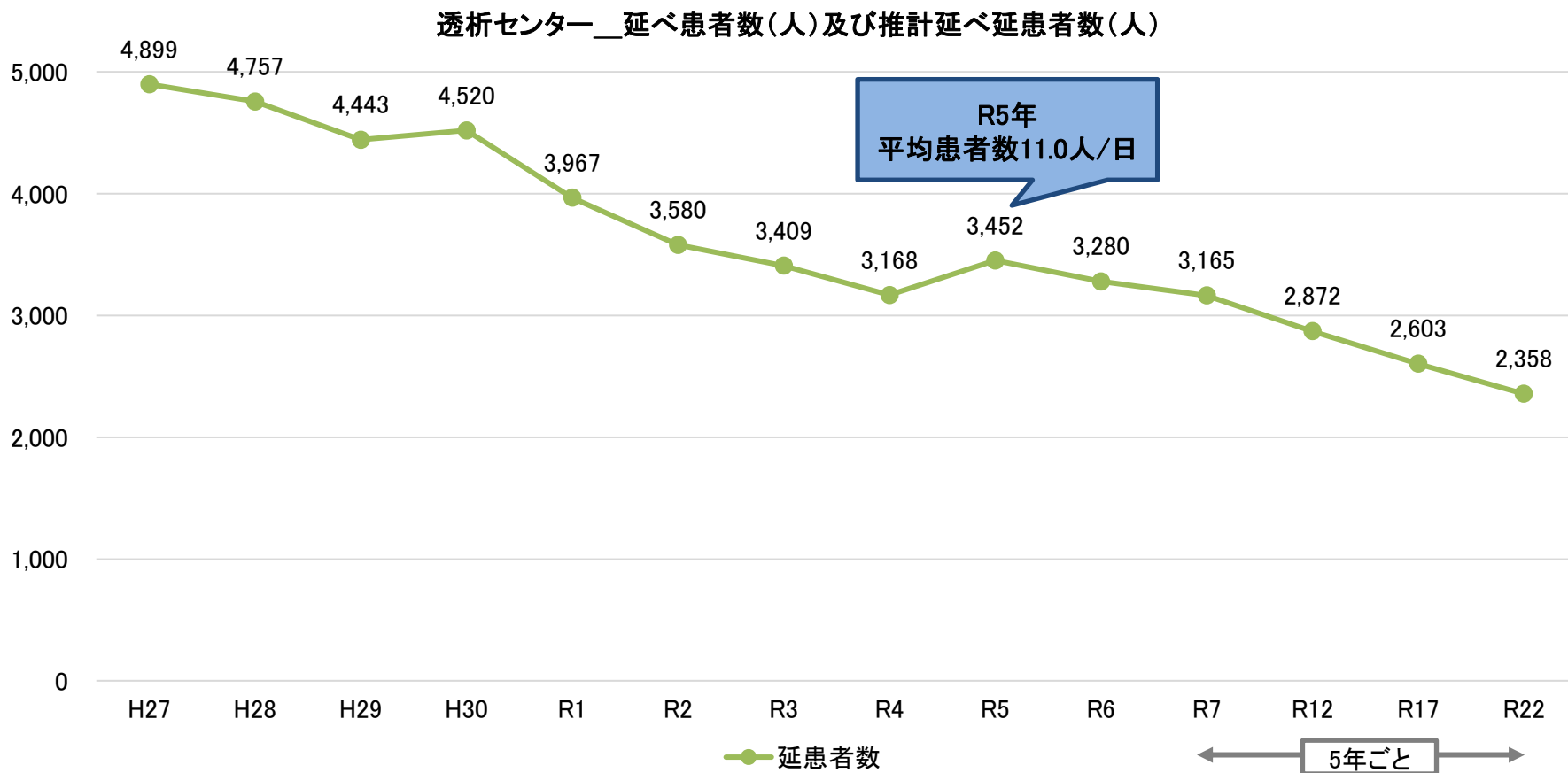
出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

(2) 透析センターの延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保岩村診療所の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、耳鼻咽喉科、整形外科、リハビリテーション科、小児科	現行の診療科を維持する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	現行の診療日・診療時間を維持する
訪問診療	往診、訪問リハビリテーション実施	現行の訪問診療を拡充する
職員数	常勤医師1人、非常勤医師20人、看護師6人、非常勤看護師2人、准看護師3人、非常勤准看護師2人、放射線技師1人、臨床検査技師1人、理学療法士1人、臨床工学技士2人、事務員1人、医事業務委託2人で運営(令和5年度時点)	人的ネットワーク体制による (透析センターは非常勤医師の確保)
施設設備	建物、電気設備、機械設備 透析センター開設時に一部改修	建物の改修、電気設備(LED化)の改修、機械設備(空調)の更新
医療機器	血液検査、X線一般撮影、心電図、超音波腹部超音波診断、骨密度測定、血圧脈波、聴力検査装置、低周波治療器、超音波治療器、牽引器、薬剤分包機、血液透析装置	地域の医療ニーズに合わせて更新
健診	特定健診などの市の健診等を実施	現行の健診等を維持する
医療DX	未導入	電子カルテ、オンライン診療等の導入
運営形態	直営	現行の運営形態を維持する



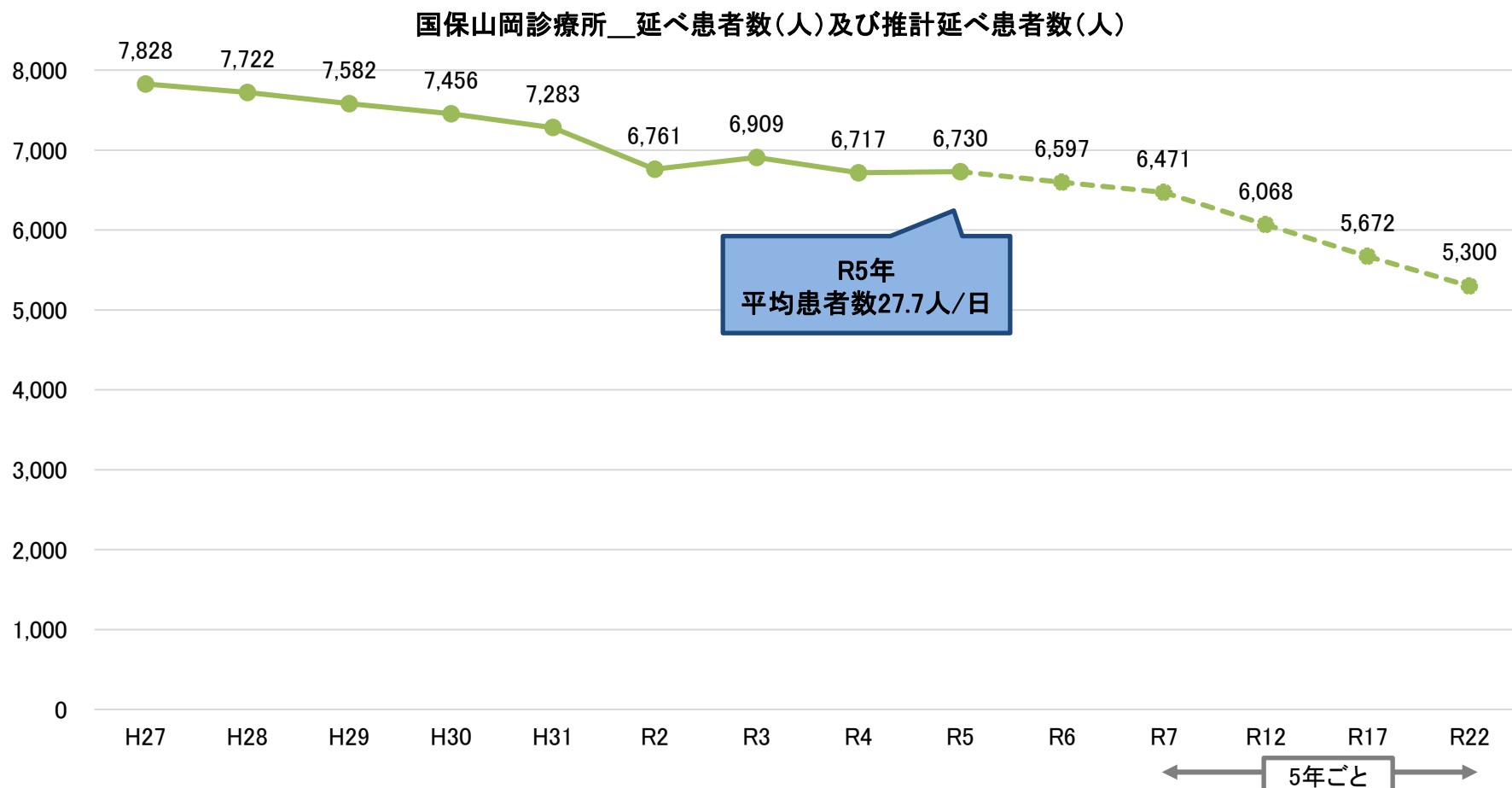
地域内介護サービスとの連携





3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保山岡診療所の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保山岡診療所の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、整形外科、小児科、胃腸科、放射線科	現行の診療科を維持する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	現行の診療日・診療時間を維持する
訪問診療	実施(午後)(試験的にオンライン診療実施中)	現行の訪問診療を維持する
職員数	常勤医師1人、非常勤医師3人、他看護師等の総勢9人で運営(令和5年度時点)	指定管理者先の運営による
施設設備	建物、電気設備、機械設備	R4年度から令和6年度改修(健康プラザ全体)
医療機器	上部・下部内視鏡装置、X線装置、腹部エコー、心電計、視力検査装置、薬剤分包機	地域の医療ニーズに合わせて更新
健診	特定健診など市の健診等を実施	現行の健診等を維持する
医療DX	電子カルテ、試験的にオンライン診療実施中	指定管理者先の運営による
運営形態	指定管理者制度(平成29年度から令和8年度)(5年間)	現行の運営形態を維持する



地域内介護サービスとの連携

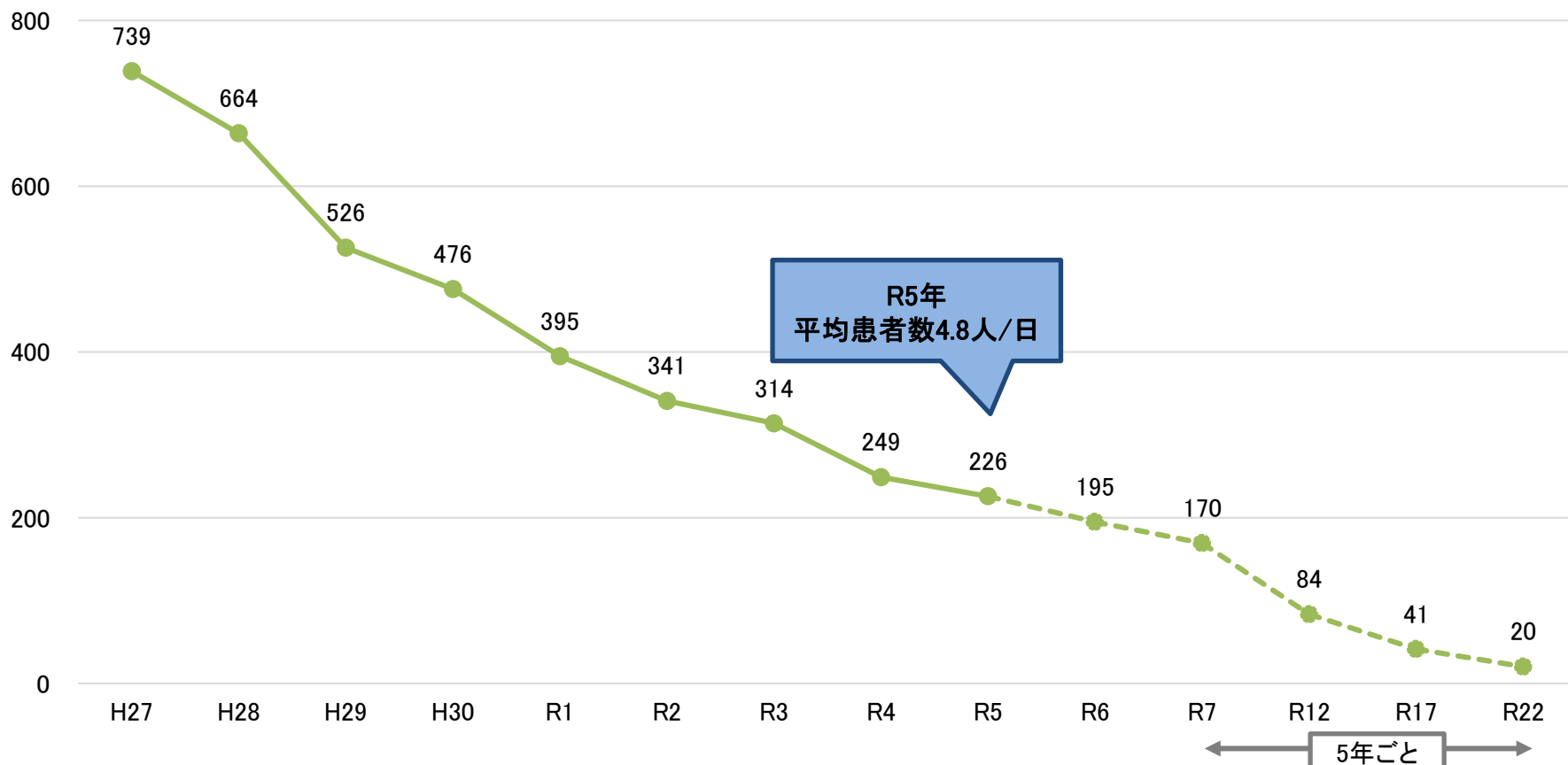




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保串原診療所の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

国保串原診療所__延べ患者数(人)及び推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保串原診療所の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、外科、小児科	現行の診療科を維持する
診療日	週1日(火)	現行の診療日・診療時間を維持する
訪問診療	未実施	未実施(オンライン診療を検討)
職員数	上矢作病院から週1回医師、看護師、薬剤師、事務職員が出向き運営(令和5年度時点)	人的ネットワーク体制、若しくは上矢作病院からの派遣
施設設備	建物、電気設備、機械設備	建物全体の改修等に合わせる
医療機器	心電計、薬剤分包機	地域の医療ニーズに合わせて更新
健診	特定健診など市の健診等を実施	現行の業務を維持する
医療DX	未導入	電子カルテ、オンライン診療等の導入
運営形態	直営	現行の運営形態を維持する



地域内介護サービスとの連携

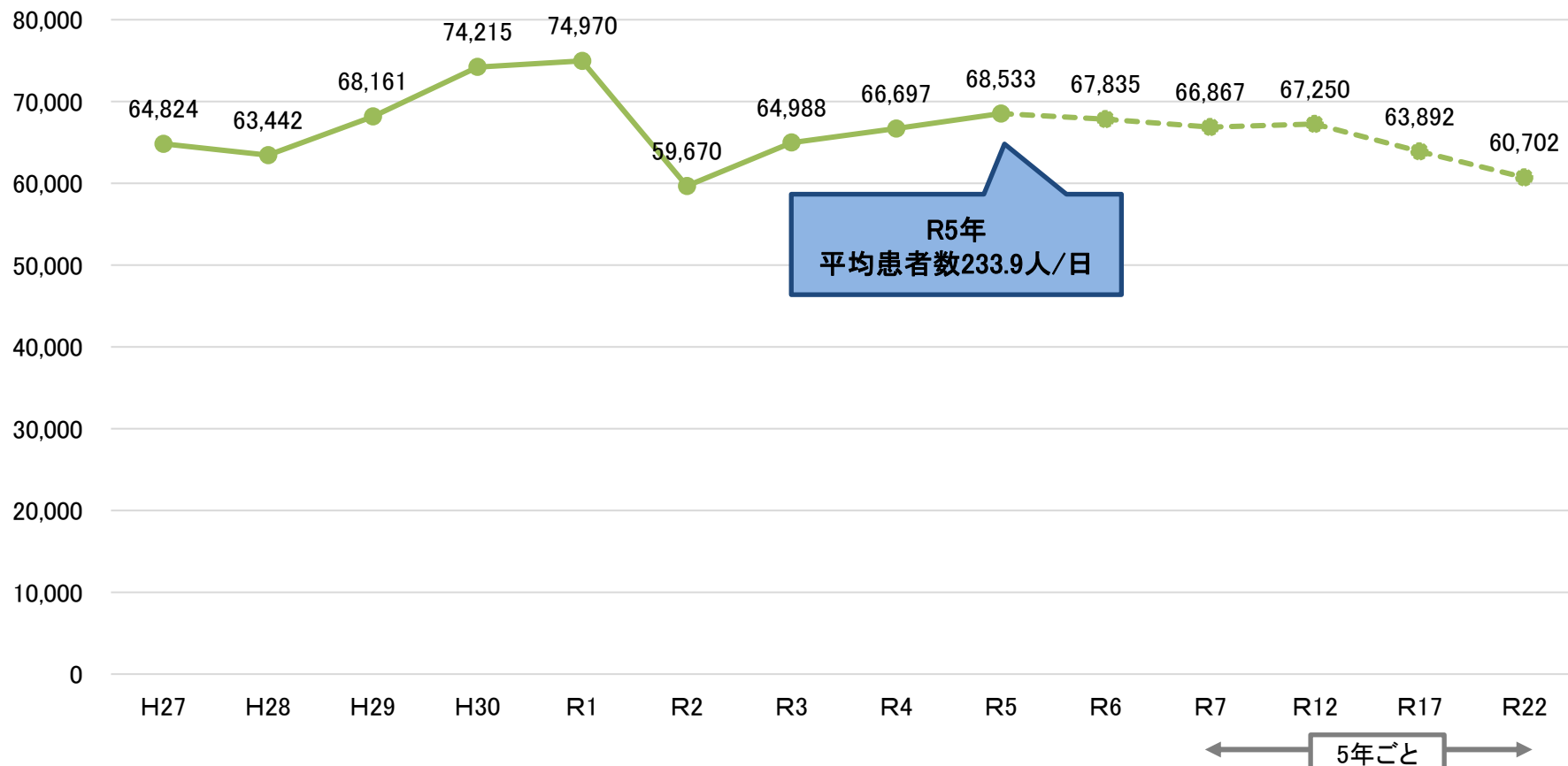




3. 公立医療機関の運営について

(2) 市立恵那病院の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

市立恵那病院__外来延べ患者数(人)及び外来推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの

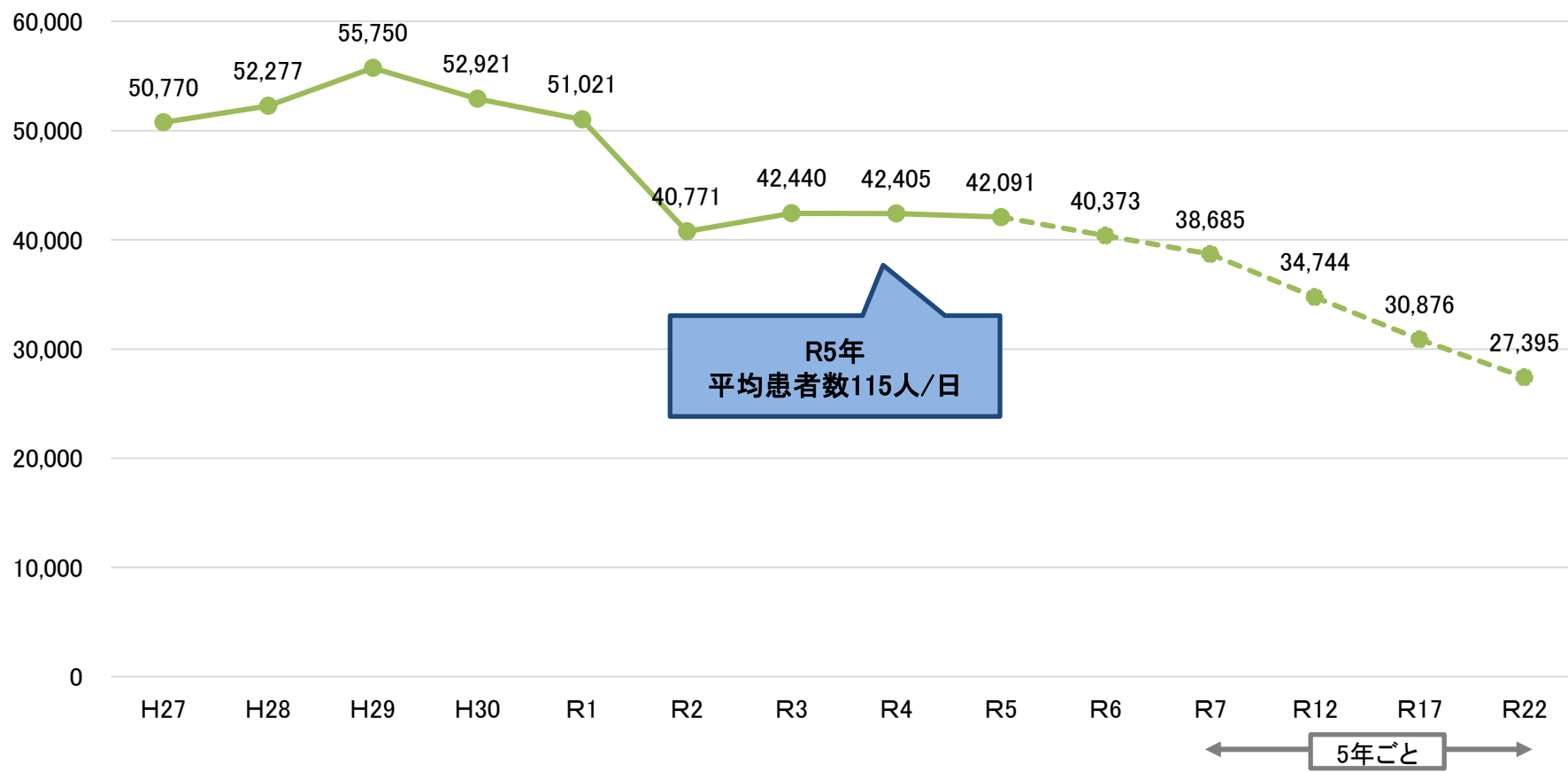




3. 公立医療機関の運営について

(2) 市立恵那病院の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

市立恵那病院__入院延べ患者数(人)及び入院推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 市立恵那病院の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、老年内科、腎臓内科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、救急科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、脳神経外科の21診療科	現行の診療科を維持する 地域の医療ニーズに合わせ協議する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	現行の診療日・診療時間を維持する
訪問診療	実施	指定管理者先の運営による
職員数	274名(常勤医師19名)(令和5年度現在)	指定管理者先の運営による
施設設備	建物、電気設備、機械設備	修繕計画に合わせ実施 (地域包括ケア病床への病棟変換可能)
医療機器	磁気共鳴画像装置(MRI)、コンピュータ断層撮影装置(CT)、乳房X線撮影装置(マンモグラフィ)、血管造影装置等	医療機器、高額医療機器の更新計画に合わせ実施する
健診	特定健診など市の健診等及び人間ドックを実施	現行の健診等及び人間ドックを維持する
医療DX	電子カルテ	指定管理者先の運営による
病床数	199床(一般病棟148床・回復期リハビリテーション病棟51床)	現行の病床を維持及び医療ニーズの変化に対応する
医療機能	救急告示病院、へき地拠点病院	現行の機能を維持する
運営形態	指定管理者制度(平成24年度から令和14年度)(20年間)	現行の運営形態を維持する



地域内介護サービスとの連携

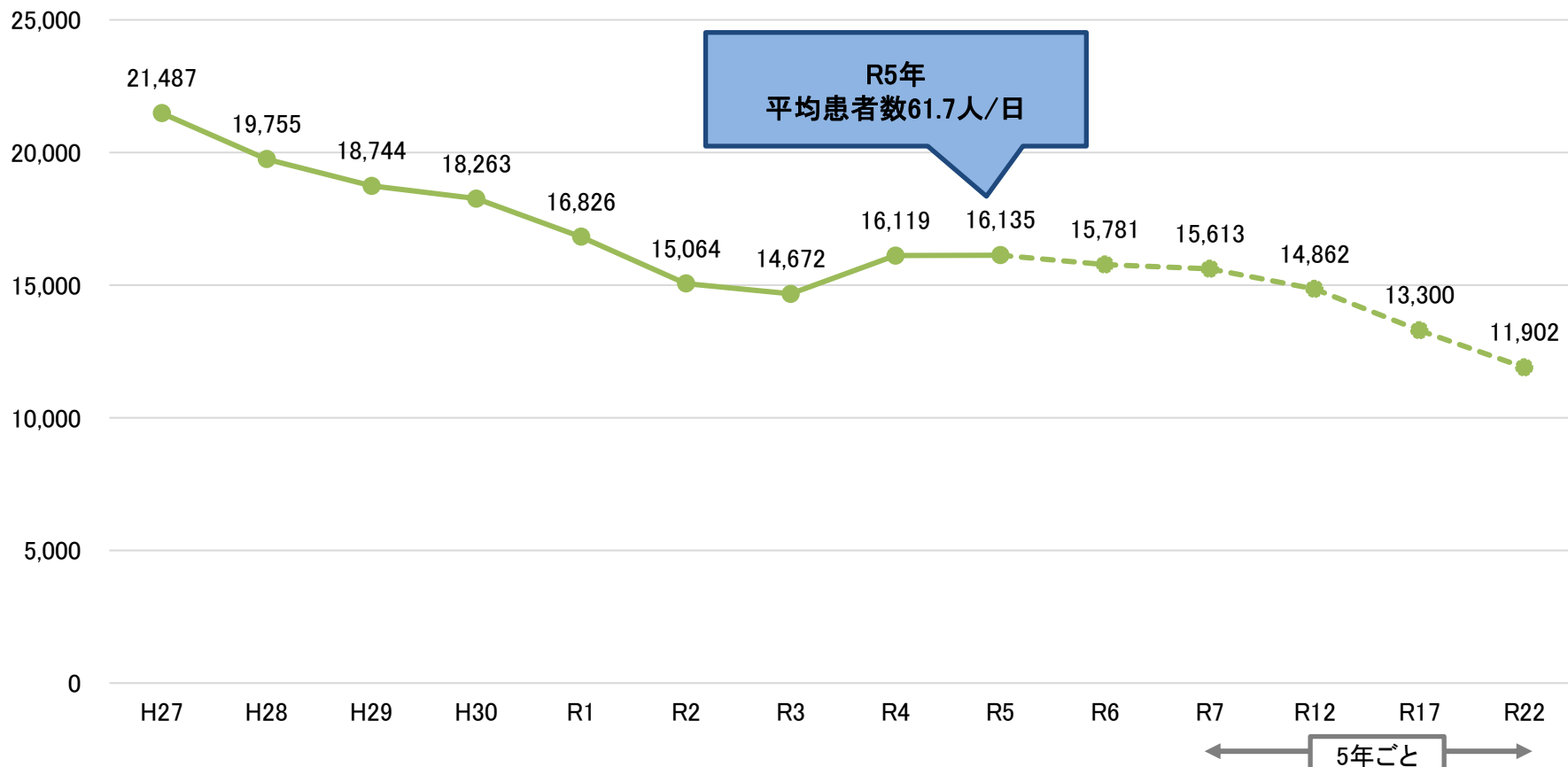




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保上矢作病院の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

国保上矢作病院__外来延べ患者数(人)及び外来推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの

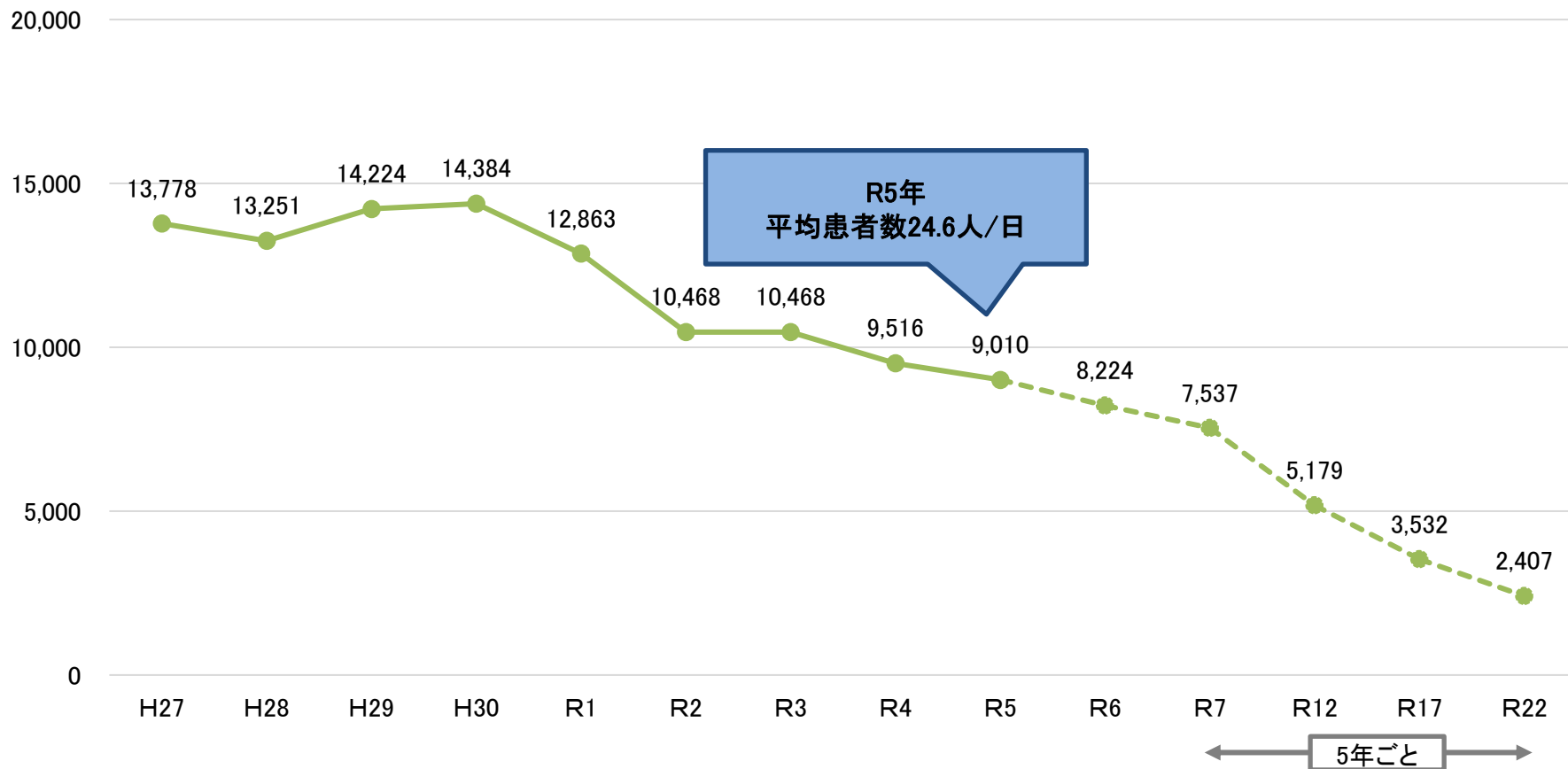




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保上矢作病院の延べ患者将来推計数及び施設の将来の方向性

国保上矢作病院__入院延べ患者数(人)及び入院推計延べ患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保上矢作病院の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	内科、呼吸器内科、消化器内科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、肛門外科、整形外科、リハビリテーション科、麻酔科、放射線科の12診療科	診療科は患者ニーズに合わせ検討する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	診療日は患者ニーズに合わせ検討する
訪問診療	実施	現行の訪問診療を維持する
職員数	55名(常勤医師3名)(令和5年度時点)	人員体制は見直す
施設設備	建物、電気設備、機械設備	施設の新設(耐用年数を超過)
医療機器	コンピュータ断層撮影装置(CT)、乳房X線撮影装置(マンモグラフィ)等	医療ニーズに合わせて更新
健診	特定健診など市の健診等及び人間ドックを実施	現行の健診を維持する
医療DX	未導入	電子カルテ、オンライン診療等の導入
病床数	56床(一般病棟19床・地域包括ケア病棟37床)	地域医療構想等調整会議を踏まえた病床数の検討をする
医療機能	救急告示病院	医療機能により検討する
運営形態	直営	現行の運営形態を維持する


 地域内介護サービスとの連携

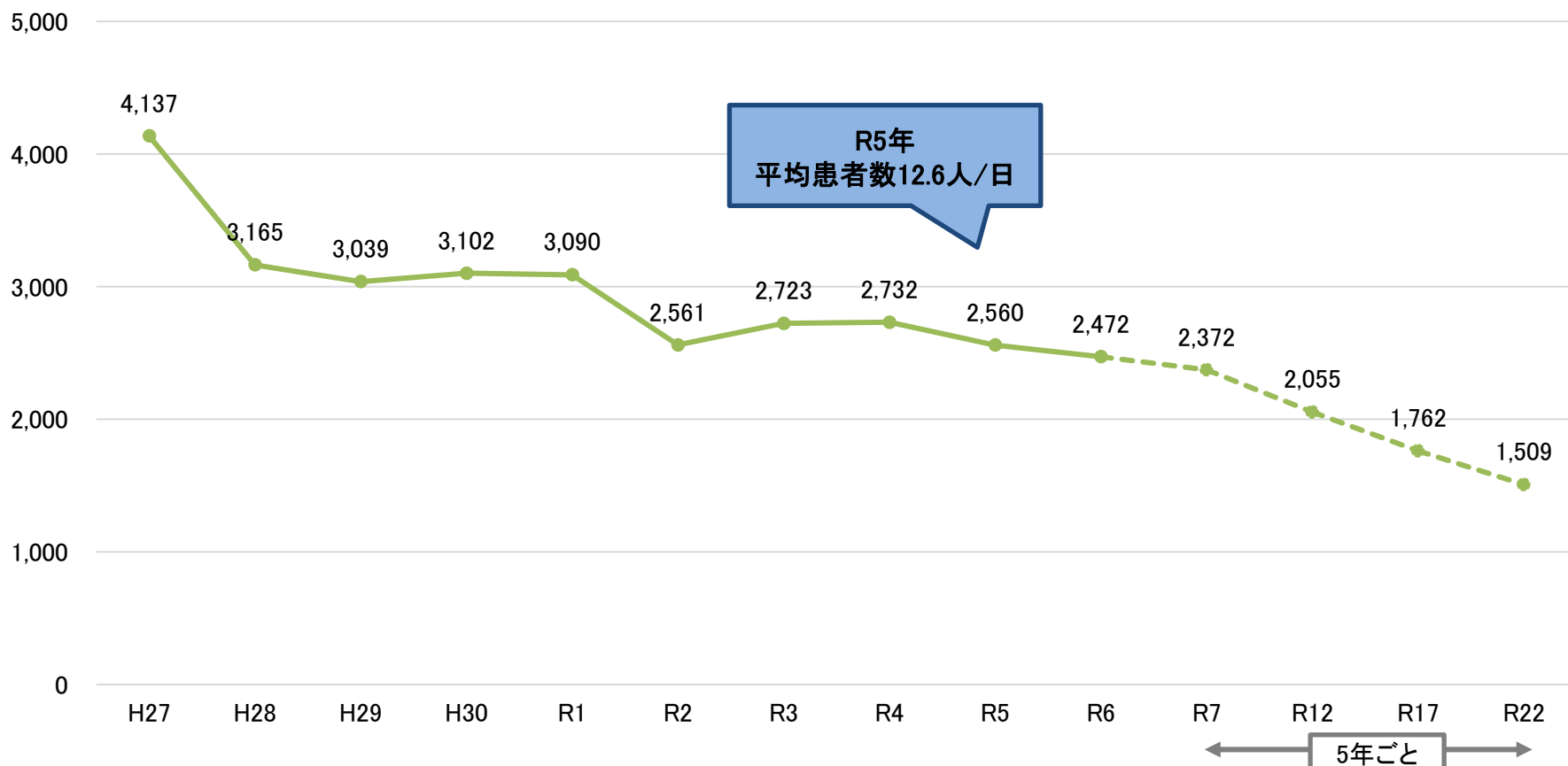




3. 公立医療機関の運営について

(2) 国保上矢作歯科診療所の延患者将来推計数及び施設の将来の方向性

上矢作歯科診療所__延患者数(人)及び推計延患者数(人)



出所: H27年～R5年の延べ患者数については実績、R6年～R22年の推計延べ患者数について直近5か年平均増減率乗じて推計したもの





3. 公立医療機関の運営について

■ 国保上矢作歯科診療所の体制

	現行	将来の方向性
標榜診療科	歯科、小児歯科	現行の診療科を維持する
診療日	週5日(月・火・水・木・金)	診療日・診療時間は検討をする
訪問診療	未実施	実施方向で検討する
職員数	歯科医師、歯科衛生士、歯科助手の3名で運営 (令和5年度時点)	現行の体制を維持する
施設設備	建物、電気設備、機械設備	現行の施設等を維持する
医療機器	診療チェア4台、X線装置(パノラマ1台、デジタル1台)	現行の医療機器を維持する
健診	歯科検診を実施	現行の健診を維持する
医療DX	電子カルテ、対面診療	現行を維持する
運営形態	直営	現行の運営形態を維持する



地域内介護サービスとの連携

